

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第11区)

千葉県選挙管理委員会

れいわ新選組

https://reiuwa-shinsengumi.com/

たがや亮 プロフィール

1968年11月25日生まれ
國學院大學文学部卒
大学二年より都内で飲食店を起業 経営歴33年

趣味 スポーツ・音楽
スポーツ 野球・バレーボール
座右の銘 人間万事塞翁が馬

OFFICIAL SITE
たがや亮ホームページ

https://www.ryotagaya.jp/

政府の大胆な財政支出で社会の隅々までお金を循環させコロナ大不況を食い止め、25年のデフレを吹き飛ばす！
れいわニューディールで **あなたの所得が増える・あなたの負担が減る・良質の雇用が増える**

日常の負担を軽減

1 消費税の廃止 毎日が10%オフ!	2 デフレ脱却給付金 インフレ率によって変動する給付金	3 社会保険料負担軽減 まずは国費投入額を倍に	4 「住まいは権利!」安く住めて追い出されない家 家賃補助・民間住宅借り上げなど	5 子どもの貧困をなくす 児童手当を2倍、毎月3万円支給
6 教育費タダ奨学金チャラ 教育への負担はなし、借金はチャラに	7 少人数学級の実現 教員の増員・教育の質を高める	8 生存を保障する制度 生活保護をバラで受けられる、困る前に頼れる、積極的に受給できる制度に	9 全国一律!最低賃金1500円 中小企業には政府が補償	10 農業・食の安否を徹底的に 徹底した国の買い上げで生産者の所得安定、自給率向上

雇用・処遇の改善

1 安定雇用1000万人! ロスジェネに安定を 他にも非正規労働者など、希望する人に安定した雇用を保障	2 介護・保育の月給10万円アップ 国費年3.6兆円	3 非正規公務員の正規化	4 医療従事者の処遇を大幅に改善 夜勤含む超過労働の軽減。給与など処遇を大幅に改善。	5 働く人を徹底的に守る 雇用の流動化・規制緩和をストップ、派遣法見直し、長時間労働の規制など
--	--------------------------------------	---------------------	--	---



れいわ新選組
たがや亮
りょう
52歳

政権交代で、命と暮らしを守る政治へ

比例代表は
日本共産党へ

なにによりのち。ぶれずにつらぬく

政治を変える確かなチカラ

- ◆党をつくって99年。命がけで戦争反対・国民権を求め。国民の苦難軽減が立党の精神です。
- ◆国民が主人公。合意と共同を大事にし、一步一步、政治変革をすすめます。
- ◆企業・団体献金、政党助成金を受け取らないクリーンな政党です。

日本共産党の躍進に期待します

雨宮 処凛 (作家・活動家)
池田香代子 (翻訳家)
内田 樹 (神戸女学院大学名誉教授)
宇都宮健児 (弁護士、元日弁連会長)
岡野 八代 (同志社大学大学院教員)
北原みのり (作家)
小林 節 (慶応義塾大学名誉教授)
澤地 久枝 (作家)
浜 矩子 (同志社大学教授)
二見 伸明 (元公明党副委員長)
横湯 園子 (元中央大学教授)

命を守る4つのチェンジ

- ① アベノミクスは貧富の格差を広げただけ。弱肉強食の新自由主義はやめて、命と暮らしを何よりも大切にする政治に。
- ② 気候危機、原発ゼロは今すぐ取り組むべき課題です。2030年までにCO₂を最大60%削減。石炭火力や原発にしがみついた政治はしっかり変えます。
- ③ ジェンダー平等の日本へ。男女の賃金格差をなくす、選択的夫婦別姓、女性へのあらゆる性暴力の廃絶。
- ④ 憲法9条に基づく平和外交へ。核兵器禁止条約に参加し、辺野古の新基地建設は中止します。

コロナから命と暮らしを守る

- 必要な治療をすべての患者に
- ワクチンの迅速な接種と大規模検査
- 営業と生活ができる補償と支援を

「市民十野党」共闘貫く日本共産党

共産、立民、社民、れいわの野党4党と市民連合は、総選挙で新しい政権の実現をめざす野党共通政策で合意しました。さらに共産党と立憲民主党が政権協力で合意し、本気の共闘の体制がつけられました。

ぶれずに、誠実に、共闘発展に尽力する日本共産党の私・椎名史明を押し上げてください。政党名で投票する『比例代表』では日本共産党を躍進させてください。

コロナ禍の下でも国民に自己責任を押しつけ、助けようとしなかった「安倍・菅」自公政治。みなさんの悔しき、つらさを今度の総選挙でぶつけましょう。

政策も人事も「安倍カラー」に染まった岸田政権に、行き詰まった政治を変えることはできません。「政権かえて」は、文字通り国民の声です。今回の総選挙は政権交代が焦点です。

安倍・菅政権の路線
「転換すべきだ」(10月4-5日)
69.7%(「共同通信」)
「引き継がないほうがいい」
55%(「朝日新聞」)

1957年 神奈川県生まれ。千葉大学教育学部卒。95年、日本共産党千葉県東部地区委員会勤務。現在、東部地区委員長。茂原市在住。家族、妻、1女、1男。



日本共産党
椎名史明
しいな ふみあき

憲法改正

●現行憲法は、我が国が主権を持たない時期に制定された。その後、主権を回復し、今や、国際情勢も世界の中の我が国の立場も大きく変わった。それだけでなく、近年、制定時には想定出来なかった大きな変化が起きている。こうした変化に伴う諸々の事象に対して現行憲法では対応困難な事例がしばしばある。従って、9条に留まらず、現実に対応できる憲法に逐次改めることが必要である。

「人材育成・科学技術の振興」

●これからは日本の中で隆々とした存在であり続けるためには、人材こそその基である。我が国の教育・研究の現状は、多くの課題を抱えている。その解決に全力で取り組み、世界にこの国にも負けない教育・研究体制を実現する。また、近年、文明の直接的・間接的影響が顕在化してきており、こうした問題を克服するには、科学技術の役割が一層重要になってくる。

「農林・畜産・水産業の成長産業化」

●いずれ到来する食料危機の時代に備え、食料安全保障の観点からも、我が国でも十分な食料自給率を確保しなければならぬ。そのためには、農林・畜産・水産業の成長産業化を図り、次代を担う生産者が意欲を持てるような条件整備に努めなければならない。

「国際社会の一員としての責任と日本の安全」

●敵しさを増す国際情勢の中で、国民の生命と平和な暮らしを守るために総合的な見地からの安全保障体制の整備に努める。日米の同盟関係を軸として、各国との戦略的互恵関係を深めることが必要である。国際社会の一員としての責任をしっかりと果たし、世界の中の我が国の立場を確固としたものにするのが我が国の安全にも資するところである。

「労働生産性の向上」

●我が国では、少子高齢化人口減少が進み、社会保障費は増大する一方である。また、気候変動の影響とみられる激甚な災害が多発し、その復旧・防災にも多大な費用を要する。かかる状況に対応するには、経済成長し続けることが必要であり、労働生産性の向上を図ることが我が国の将来にとって死活的に重要である。そのような観点から、官民挙げて、デジタル化、ロボット化、合理的で柔軟な働き方の導入、収益性が高く、我が国に適した産業分野の振興・育成に取り組む。

「持続可能な社会の構築」

●食料、水、エネルギー、健全な大気などは、人類が生きていく上で、必要不可欠なリソース(資源)である。しかもその消費は、互いに相関がある。たとえば人類が必要なたんぱく質を得ようとするれば、適切な地球環境が損なわれる。これらのリソースを将来にわたって確保しようとするならば、二つを切り離して対応するのは適当ではない。総合的な観点からの取り組みが、多元素立方程式を解くような取り組みが必要である。

「未来を切り拓くために」

近年、地球環境の変動に伴うとみられる激甚な自然災害の多発、感染症の爆発的な蔓延など、世界中が未曾有の災厄に見舞われています。また、我が国では、少子化・人口減少が急速に進む中で、人生100年時代を迎えつつあります。

こうした状況に鑑みて、これまで以上に各般の備えを堅固にし、社会保障制度を整備し、将来にわたって持続可能な社会を構築していかなくてはなりません。

そのためには、労働生産性の向上を図ると共に、あらゆる政策を総動員して、必要に応じて適切な積極的財政支出、経済と成長の好循環を達成することが何より重要です。

こうした課題に取り組むにつれ、我が国がライフワークとして、エネルギー問題、地球環境問題、食料問題など、人類の前途に立ち及ぶ難問の克服に向けての取り組みも粘り強く続けます。

その環として、千葉県の農林・畜産・水産業の成長産業化にも努めます。

これからは皆様の力を合わせて、日本とふるさと房総の未来を切り拓くため精一杯頑張ります。どうか引き続き、この力強いご支援をよろしくお願い申し上げます。

房総の底力。日本の底力。

未来を切り拓くために

もり えい すけ
森英介
自由民主党公認

●森英介プロフィール
昭和23年(1948)8月31日生まれ。
当選10回。労働政務次官、衆議院厚生労働委員会委員長、厚生労働副大臣等を歴任。元法務大臣。衆議院政治倫理審査会会長。
元川崎重工社員。東北大学卒。工学博士(名古屋大学)。
家族は妻・葉子(弁護士)と一男一女。趣味は料理、音楽、犬。



衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 10月31日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

この選挙公報は、千葉県第11区選挙公報です。

◎千葉県第11区に属する区域

茂原市 東金市 勝浦市 山武市
いすみ市 大網白里市 九十九里町
芝山町 一宮町 睦沢町 長生村 白子町
長柄町 長南町 大多喜町 御宿町
横芝光町

旧横芝町(大総地区、横芝地区、上堺地区)

牛熊
姥山
於幾
小堤
北清水
木戸台
栗山

古川
坂田
坂田池
曾根合
寺方
遠山
取立

鳥喰上
鳥喰下
鳥喰新田
長倉
中台
長山台
新島

屋形
谷台
横芝
両国新田

(50音順)

新型コロナウイルス感染症対策として、投票所内での感染対策に取り組んだ上で選挙を実施します。

投票所では、マスク着用、咳エチケットの実施などにご協力ください。

また、投票所の混雑緩和のため、期日前投票の積極的な利用をお願いします。

期日前投票・不在者投票は、10月30日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。

なお、新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は特例郵便等投票を利用できます。

投票用紙の請求期限 10月27日(水)午後5時まで

投票用紙の請求先 各市区町村選挙管理委員会

詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。



事務従事者の
マスク着用



アルコール
消毒液の設置



定期的な換気



記載台・
鉛筆の消毒